

日本水大賞委員会同時発表

平成 31 年 3 月 26 日
水管理・国土保全局河川計画課

第 21 回日本水大賞の各賞を決定

～水循環の健全化に貢献する様々な活動から特に優れたものを表彰～

日本水大賞委員会（名誉総裁：秋篠宮殿下）は、第 21 回日本水大賞の「大賞」の受賞者を、瀬戸内海の海底ごみ問題の解決に向けて多様な取り組みを継続している「山陽女子中学校・高等学校 地歴部」（岡山県）に決定しました。また、「国土交通大臣賞」の受賞者を、官民協働で堀川浄化活動に取り組んでいる「堀川 1000 人調査隊 2010 実行委員会」（愛知県）に決定しました。

日本水大賞は、安全な水、きれいな水、おいしい水にあふれる 21 世紀の日本と地球を目指し、水循環の健全化に貢献するさまざまな活動を対象に、社会的貢献度が高い、水防災、水資源、水環境等の分野における活動の中から、特に優れたものを表彰し、広く国民に発信することを目的として、平成 10 年に創設されました。

第 21 回となる今回は、応募総数 137 件の中から、別添のとおり、大賞、国土交通大臣賞など各賞の受賞者を決定しました。

【主な受賞者】

大賞：山陽女子中学校・高等学校 地歴部（岡山県）

(活動の名称) 瀬戸内海の海底ごみ問題の解決に向けての
女子中高生の挑戦

プラスチック等の海底ゴミ問題の解決に向け、海底ゴミの調査・回収活動のみならず、出前講座等の多様な情報発信を 10 年以上にわたり実施

国土交通大臣賞：堀川 1000 人調査隊 2010 実行委員会
(愛知県)(活動の名称)：～市民と行政と一緒に歩む堀川浄化～
堀川 1000 人調査隊 2010

堀川浄化の機運を盛り上げるため、約 53,000 人もの市民ネットワーク構築、清掃活動、行政への働きかけによる意見交換会などの多様な活動を実施

【表彰式及び受賞活動発表会】

日時・場所：2019 年 6 月 25 日(火)／日本科学未来館（東京都江東区）

【問合せ先】国土交通省水管理・国土保全局河川計画課河川情報企画室

課長補佐 白波瀬^{しらはせ}、流域情報分析企画係長 村上

電話：03-5253-8111（内 35-375, 35-394） 03-5253-8446（直通）、FAX：03-5253-1602